

1月号

山田地域づくり協議会広報

---楽しく心豊かに暮らせる地域をめざして---

スマイルやまだ

山田地区人口 1,160(1,201)人 世帯数 466(471)世帯
・()書きは前年同期の数字です。

第9号

(通巻33号)

令和5年1月1日発行

山田地域づくり協議会

☎ 0763-52-4559

メールアドレス

yamada.kmn@gmail.com

年頭のご挨拶

山田地域づくり協議会会長 水口 幹夫



新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで穏やかなお正月をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は2月にロシアのウクライナ侵攻という信じ難い出来事が発生し、今も戦闘が続いており、改めて平和を守ることの難しさを思い知らされました。一日も早い戦争終結を願って止みません。またコロナ禍は収束することなく続いておりますが、ワクチン接種の進捗もありその脅威はかなり軽減され、行動制限は無くなり経済や社会活動も通常に戻りつつあることは喜ばしい限りです。

そんな中で嬉しいニュースは、ワールドカップサッカーで日本代表チームが強豪を次々と破り予選リーグを突破したことです。新しい景色は見られませんでしたでしたが新しい時代を見せてくれました。またヤクルト村上選手の三冠王やホームラン記録の更新も明るい話題でした。そして富山県民としては、朝乃山の関取復活に安堵すると共に、大関復帰や更にその上を目指した今年の活躍に期待が高まります。

さて当山田地域づくり協議会は、昨年も残念ながらサマーフェスティバルやレクリエーション大会のような大規模イベントは中止せざるを得ませんでした。文化祭りでは数年ぶりで芸能発表を再開しました。また新しい試みとして、週末カフェや週末居酒屋で飲食を伴うコミュニケーションの場を提供し好評でした。また山田再発見スタンプラリーでは、地区内の歴史や文化を改めて学ぶことで、山田地区住民としての自覚や誇りを深める機会となっております。

本年は大規模イベントの再開や、できるだけ多くの方が参加できるような事業・活動に取り組んでいきたいと考えております。また安全安心幸せマップの更新や、三年目に入るフレイル予防の推進等、安全、健康分野の活動にも引き続き注力していきたいと考えております。

ところで、当協議会では既に多くの女性の方々に活躍していただいております、市内でも有数の女性役員比率の高い協議会だと自負しておりますが、今年は若い世代や学生・生徒の皆さんからも多様なご意見を伺いながら、更に住民一体となった活動・事業を進めていきたいと考えております。

本年も、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の本年のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



あけましておめでとうございます



◎ 山田っ子クリスマスの大冒険～シーズン2～

子育て教育部

12月17日(土)に山田交流センターにて、山田っ子クリスマスの大冒険～シーズン2～が開催されました。昨年も好評だった大冒険、射的、椅子取りゲームなど盛りだくさんのイベント、そして最後にみんなで紙飛行機大会を行いました。

一人2種類の紙飛行機を作成し、自信のある方で投げてもらいました。学年別や生まれ月、最後はごちゃまぜで、誰の紙飛行機が1番遠くまで飛ぶのか～を競いました。

一投一投、みんな真剣な顔つきで頑張っていました。

1位や2位の子供達には、お菓子入りメダルを首にかけてもらえるということで白熱しました。初めての試みでしたが、子供達も父兄の皆さんもみんな盛り上がり、楽しく過ごせたようです。

回を重ね、みんな上手になっていきそうなので、さらなる盛り上がりを期待し、紙飛行機大会はまた開催できれば良いなと思います。

今回もたくさんのご参加をいただき有難うございました。また、クリスマス会開催にあたり、ご協力いただきました皆様にも改めて感謝申し上げます。
(文責:中澤 奈津子)



◎ 富山県大会で山田ペタンク B チーム準優勝！

12月10日、富山県ペタンク連盟主催の「富山県室内ペタンク太閤山ランド大会」が県民公園太閤山ランドふるさとパレスで県下のチーム19チームが集まり開催されました。

当山田クラブからは、A・B の2チームが参加した結果、山田 B チームが見事準優勝を獲得することができました。

ペタンクは、手軽に誰にでもできる競技です。是非一度体験してみてください。一緒に楽しみましょう！

練習日は、第一日曜日、第二・第四土曜日、火曜日、木曜日で都合の良い日に山田交流センターにてお待ちしております♪

(文責:山田ペタンククラブ梅本)



《山田ペタンク B チーム》

吉田 光春さん (大塚)
梅本 富治さん (梅野)
梅本 和子さん (梅野)

◎ 寿福大学

寿福会



12月6日(火)、福光スポーツクラブの小谷真澄さんを講師に迎え、12月講座「健康運動〈転倒・骨折予防の運動〉」が開催されました。1時間ほどの間ユーモアを交えて運動の効果を説明され、参加された皆さんも納得顔で体を動かしておられました。

高齢になると、何も無い平面でつまづくことが有ります。これは、足のつま先が上がっていないため、これを予防するためのつま先上げや、かかと上げなどの運動が効果的とのことです。

また、横に倒れて骨を折ったり、関節を痛めたりするのを予防するため、足を体の横方向に上げる運動をするのも効果があるということです。

筋肉量は60歳くらいまでは年1%で低下、それを超えると年2%の割合で減っていき、ある段階で布団からおきあがる力もなくなるそうで、寝たきり予防のためにも習慣的に適度な運動をすることで効果を図ってほしいとのことでした。自分も3日過ぎから体の節々が痛くなり運動不足を痛感したところです。

(文責:長澤 久治)

◎ 山田交流センターの冬支度・大掃除を実施！



生涯学習部

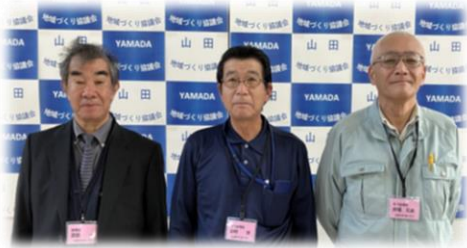


12月4日(日)、生涯学習部員と生涯学習推進委員の皆さんに、山田交流センターの大掃除と冬支度をして頂きました。グラウンドのブランコ撤去、花壇の片付けと樹木の雪囲い、溝掃除、館内では、下駄箱の清掃、窓ふきや調理室のシンク周り、トイレ掃除、ホールのモップがけ、和室の掃除機がけなどをして1年間の汚れを取り、すっかりきれいになり冬支度も完了しました。生涯学習部員と生涯学習推進委員の皆さん、お忙しい中ご協力頂きありがとうございました。

◎ 新民生委員・児童委員に就任！



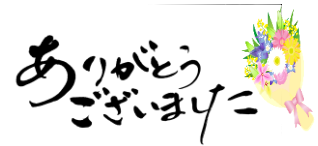
令和4年12月1日をもって次の3氏が就任されました。



山村 修さん 担当地域：山田新、赤坂、出村、縄蔵
富田 一さん 担当地域：天池、旭ヶ丘、吉江野、大塚、
大塚柳堀、梅野
井幡 芳直さん 担当地域：竹林(西島、中筋、東島、
北島、団子林)

地域の皆さんに寄り添って生活上の心配ごと、困りごとの相談に乗っていただきたいと思います。
(任期：令和4年12月1日～令和7年11月30日)

竹田保幸さん、岩本潤司さん、長澤孝司さんにおかれましては、2期6年の長きにわたり大変なご苦勞をおかけしました。本当にありがとうございました。



◎ 第2回運営会議開催

12月10日(土)、第2回運営会議が山田交流センターにて開催され、第1～3四半期までの各部活動状況と今後の予定、会計収支状況について報告協議しました。また、来年度の事業計画について、市の住民自治推進交付金の算定見直しに伴う地域事業推進費の拡大に対応して、個別事業をできるだけ多く市への予算申請に織り込むことを確認しました。

◎ 写真コンテスト年間賞決定！

昨年1年間をかけて「山田のいいひと・いいところ写真コンテスト 2022」を開催してきました。審査のうえ、応募作の中から次の年間賞を決定し、賞品を贈りました

最優秀賞	大雪を走るベルモンタ	YTS
優秀賞	地蔵祭り	Otani
優良賞	盤持ち石	kinuko



なお、これらの作品を含め、12か月の四季折々の風景、いい人の集まりを載せた「山田のいいひと・いいところカレンダー」を今年も作成し全戸配布しますのでお楽しみ下さい。



1 月行事予定



1月	日	曜日	時間	行事	団体
	1～3			年始休業	
	7	(土)	14:00	山田初放水	山田消防団
	8	(日)	12:00	「令和5年山田地区はたちを祝う会」	地域づくり協議会・おせっ会
	17	(火)	14:00	寿福大学 薬の話	寿福会